



&lt; 報道関係者各位 &gt;

すみだ北斎美術館 企画展のご案内

開催期間 2019年2月5日～4月7日

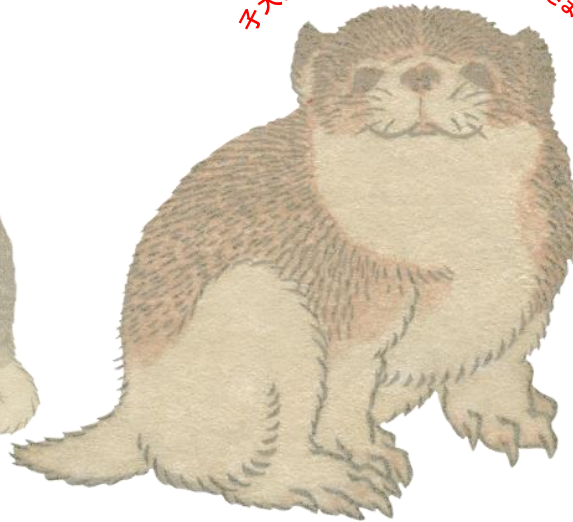
# 北斎アニマルズ

江戸時代も猫は人気



『三体画譜』(部分)

水犬のフサフサした感触が伝わってきます



『三体画譜』狗猫(部分)

強しそうな瞳が印象的な河鱈



『北斎漫画』三編(部分)

## “モフモフ感”や“甲羅の硬さ”など、筆一本で生き物たちの特徴を描き分けた 北斎アニマルズたちをウォッチング

本展では、北斎やその一門が描いた生き物の作品をご紹介します。

北斎は動物園にいるような、哺乳類や鳥、虫、魚介などの生き物をたくさん描いています。リアリティを追求し、今にも動き出しそうな動物を描く一方、北斎独特の視点によるユーモアも兼ね備えた生き物の作品も残しています。

本企画展では、思わずギュッと抱き締めたいような動物から、写実的な画法による思いもよらない個性的な表現の生き物まで、表情豊かな北斎アニマルズをご紹介します。生き物たちを筆一本で描き分け、作品によっては体温まで感じさせる画技を観察しながら、お気に入りのアニマルもぜひ見つけてください。※本企画展は3階のみとなります

### 目次

- 展示構成および本展の見どころ P.02
- 関連イベントのお知らせ P.05
- 割引サービスのお知らせ P.06

- 開催概要 P.06
- 次回企画展のお知らせ P.07

報道関係の方の  
お問い合わせ先すみだ北斎美術館 広報担当 Tel: 03-6658-8991 Fax: 03-6658-8992  
E-mail: hm-pr@hokusai-museum.jp

すみだ北斎美術館

## ■ 展示構成および本展の見どころ


### ～1章 生けるがごときアニマル～

北斎は生涯にわたって動物や虫などの絵を描いていますが、中には、動物の動きまで感じられる作品も描いています。この章では、鳥、動物、動物（猫）、動物（干支）、魚介、虫・爬虫類・両生類と多様な、生けるがごときアニマルが登場します。じっくり観察し、描かれた中でも、どこかユーモアや愛嬌のある姿になる眼の描写は北斎ならではの、とも言えます。

#### <ウオッチング① 鷹>

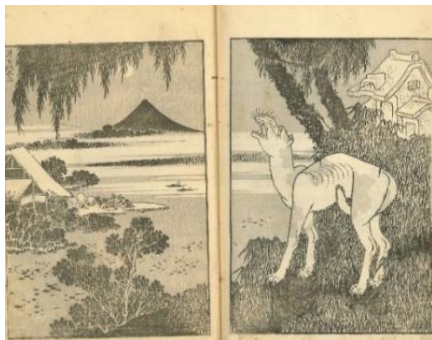


葛飾北斎「桜に鷹」




桜をバックに羽根を休める鷹が空を見上げている姿を描いています。  
当館所蔵の中でも状態が良い作品の一つです。

#### <ウオッチング② 犬>



葛飾北斎『富嶽百景』二編



諸流派の絵画を勉強し、画道を追求し続けた北斎ならではの動物の眼の描写にご注目ください。



## ～2章 かわいらしいアニマル～

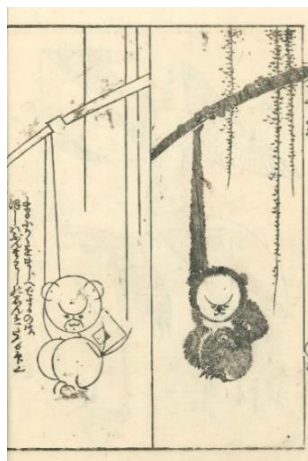
ここでは北斎や門人が描いた、特にかわいらしい動物の絵を集めました。なかには憎らしいけれども、よく見るとかわいいアニマルもひそんでいます。定規とコンパスで描いた猿、摺物の門人による精妙な犬など、愛嬌のある動物の姿をご覧ください。ほのぼのとした北斎のアニマルたちに、癒されてみてください。

## &lt;ウオッチング③ 犬&gt;



魚屋北溪「三十六禽続 子犬」

## &lt;ウオッチング④ 猿&gt;



葛飾北斎『略画早指南』初編

## &lt;ウオッチング⑤ ふくろう&gt;



葛飾北斎『北斎漫画草筆之部』

## 【豆知識】

『略画早指南』とは、定規とコンパスを用いて絵を描く方法を説明した版本です。このアイディアは1787年の森島中良の『紅毛雑話』で紹介されたオランダの画法が元になっていますが、北斎は『紅毛雑話』にはない様々なモチーフを描いています。



## ～3章 絵ならではのアニマル～

北斎が描く動物は、実際の動物の姿だけではありません。おもちゃとなった動物や、服の柄などにデザインとして動物が描かれたりもしています。また、当時の小説には、動物の化け物たちも登場しますし、定番化された昔話などのなかで描かれる動物もいます。他にも、北斎が生きた当時には、河童やかまいたちなどが実在すると信じられていたため、他の動物と変わりなく描かれているものもあります。ここでは、動物園ではみることができない、絵画ならではのアニマルたちをご堪能ください。デザイン化されたアニマル、物語・伝説のなかのアニマル、こわいアニマル、未確認アニマルが皆様をお迎えします。



報道関係の方の  
お問い合わせ先

すみだ北斎美術館 広報担当 Tel: 03-6658-8991 Fax: 03-6658-8992  
E-mail: hm-pr@hokusai-museum.jp



すみだ北斎美術館



<ウオッチング⑥ 蛇をモチーフにした玩具>



葛飾北斎 「鞠と玩具」

<ウオッチング⑦ 創造の生き物>



葛飾北斎『北斎漫画』三編 (部分)

<ウオッチング⑧ 大きな蜘蛛と戦っている武者>



葛飾北斎『画本魁』

【豆知識】

江戸時代から墨田区の本所地域に伝承されている怪談「本所七不思議」にも河童が登場します。当時、本所付近は水路が多く、魚がよく釣れたそうです。ある日、たくさんの魚を釣った町人が帰ろうとしたところ「おいてけ～おいてけ～」と声がし、河童だと思い怖くなって逃げ帰ると、魚籠（びく）の魚が一匹も入っていなかったというお話で、「置いてけ堀」と名付けられています。北斎もこの話を知っていたのかは分かりませんが、河童が当時信じられていたことが伺えます。



■「北斎アニマルズ」展リーフレットを販売致します。

本展の主要作品およびその解説を収録したリーフレットを販売します。

■展示のお知らせ

4階企画展示室は期間限定で「常設展プラス 隅田川兩岸景色図巻（複製画）と北斎漫画」となります。当館所蔵の版本『北斎漫画』など貴重書の展示や、「隅田川兩岸景色図巻（複製画）」の絵巻を、全長7mに広げた状態でご覧いただける展示です。内覧会当日にご紹介いたしますので併せてご覧ください。※展示期間2月5日（火）～6月9日（日）（予定）



報道関係の方の  
お問い合わせ先

すみだ北斎美術館 広報担当 Tel: 03-6658-8991 Fax: 03-6658-8992  
E-mail: hm-pr@hokusai-museum.jp



すみだ北斎美術館



当館の魅力は、企画展とともにバラエティ豊かな展示や、関連イベントなど、地域・人・芸術など **《つながる》** に根差した企画を実施していることです。詳細は、ホームページを通じてお知らせします。

## ■関連イベントのお知らせ

### 1) 講演会「北斎の描いた水生生物」

・詳細は当館 HP でお知らせいたします

### 2) スライドトーク「北斎アニマルズ展のみどころ」

- ・講師 : 当館担当学芸員
- ・場所 : MARUGEN100 (講座室)
- ・日時 : ①2月16日(土) 14:00~14:30 (開場 13:30)  
②3月16日(土) 14:00~14:30 (開場 13:30)
- ・定員 : 60名
- ・料金 : 無料 (ただし、観覧券または、年間パスポートが必要です)

## ■スペシャルコラボ

### ORI TOKYO「北斎アニマルズ コラボレーションメニューが登場」

ORI TOKYO では、本展メイビジュアルにも使用された『三体画譜』狗狽 (可愛い犬) をイメージ (※予定) したデザートと、2/5 (火) より販売いたします。2月14日のバレンタインにぴったりのチョコレート菓子は、見た目の可愛さとは対照的にビターな仕上がりに。展覧会の余韻を、コーヒーと共にいかがですか。



ORI TOKYO : <https://ori-tokyo.jp/>



※メニューはイメージです



報道関係の方の  
お問い合わせ先

すみだ北斎美術館 広報担当 Tel: 03-6658-8991 Fax: 03-6658-8992  
E-mail: hm-pr@hokusai-museum.jp



すみだ北斎美術館



## お得な入館料割引サービスをご用意しました

\*\*\*\*\*

### 【お誕生日割引】

本展開催中の2月から4月生まれの方は(ご本人のみ)誕生月に割引料金でご入館いただけます。入館時にチケットカウンターにて、お誕生月のわかる身分証明書をご提示ください。

※対象：2、3、4月がお誕生月の方(誕生日当日でなくても利用可)

※例：2月1日生まれの方が誕生月の2月に来館されると、企画展・常設展とも割引料金でご入館いただけます

### 【リピーター割引】 前期・後期で展示される“見どころ作品”をチェックしてみませんか？

本展の観覧券半券をチケットカウンターでご提示いただくと、割引料金でご入館いただけます。

### 【メルマガ/ツイッター割引】 当館ならではの情報を配信中！

Twitterの割引投稿画面、また配信されたメールマガジン本文の画面、もしくはプリントアウトしたものをチケット購入時にご提示の方は、割引料金でご入館いただけます。

◎上記いずれも20%割引となります

◎他の各種割引とのご併用はできません

## ■開催概要

○展覧会名：「北斎アニマルズ」

○会期：2019年2月5日(火)～4月7日(日)

◎前期：2月5日(火)～3月3日(日)

◎後期：3月5日(火)～4月7日(日)

※前後期で一部展示替えを実施

※休館日：毎週月曜日

※2月11日(月・祝)開館、2月12日(火)休館

○主催：墨田区・すみだ北斎美術館

○お問い合わせ：すみだ北斎美術館

○観覧料：

一般 1,000円<800円>、 高校生・大学生 700円<560円>

中学生 300円<240円>、 65歳以上 700円<560円>

障がい者 300円<240円> ※<>は団体料金

※団体は有料のお客様20名以上。

※小学生以下は無料。

※中学生・高校生・大学生(高専、専門学校、専修学校生含む)は生徒手帳または学生証をご提示ください。

※65歳以上の方は年齢を証明できるものをご提示ください。

※身体障がい者手帳、愛の手帳、療育手帳、精神障がい者保健福祉手帳、被爆者健康手帳などをお持ちの方及びその付添の1名まで障がい者料金でご覧いただけます。(入館の際は、身体障がい者手帳などの提示をお願いします)

◎本展のチケットは、会期中観覧日当日に限り、AURORA(常設展示室)もご覧になれます。



報道関係の方の  
お問い合わせ先

すみだ北斎美術館 広報担当 Tel: 03-6658-8991 Fax: 03-6658-8992

E-mail: hm-pr@hokusai-museum.jp



すみだ北斎美術館



### 【すみだ北斎美術館】

開館時間：9:30-17:30（入館は17:00まで）

休館日：毎週月曜日（月曜が祝日または振替休日の場合はその翌平日）

住所：〒130-0014 東京都墨田区亀沢2-7-2

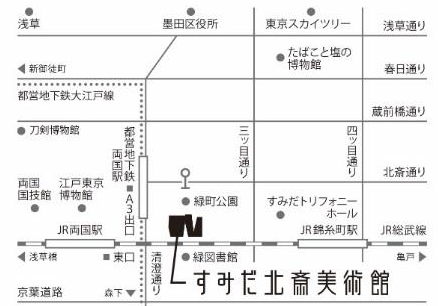
電話：03-5777-8600（ハローダイヤル）

公式サイト：<http://hokusai-museum.jp/animals/>

公式 Twitter：<http://twitter.com/HokusaiMuseum/>

公式 Facebook：

<http://www.facebook.com/THE.SUMIDA.HOKUSAI.MUSEUM/>



都営地下鉄大江戸線「両国駅」A3出口より徒歩5分  
JR総武線「両国駅」東口より徒歩9分  
JR総武線「錦糸町駅」北口より墨田区内循環バスで5分

### ■今後の企画展予定

\*\*\*\*\*

◇2019年4月23日（火）～6月9日（日）

### 「北斎のなりわい大図鑑」

江戸時代には、現在ではなじみのなくなってしまう職業がある一方、現代の商売のルーツになる生業（なりわい）も存在します。北斎の作品には、様々な時代の人々が描かれています。仕事に注目して制作された作品もあれば、景色の中に登場することもあります。本展では、北斎の新出の肉筆画「蜆売り図」をはじめ、館蔵品を選びすぐり、北斎一門による江戸時代の生業が描きだされた作品を展示します。仕事に着目すると、その社会のありかたが見えてきます。働く人々に向けられた北斎のまなざしを通して、江戸の生業をご紹介します。



桶屋の働く様子を描いた作品 葛飾北斎「富嶽三十六景 尾州不二見原」



報道関係の方の  
お問い合わせ先

すみだ北斎美術館 広報担当 Tel: 03-6658-8991 Fax: 03-6658-8992  
E-mail: hm-pr@hokusai-museum.jp



すみだ北斎美術館